

東京高検検事長の行動と品格に関する質問主意書

提出者 保坂展人

東京高検検事長の行動と品格に関する質問主意書

前法務事務次官の則定衛東京高検検事長の女性スキャンダルが四月九日発売の月刊誌「噂の真相」に掲載されていることが、同日付け朝日新聞朝刊で報じられた。「噂の真相」を取り寄せ、当該記事を読んだところ、到底見過ごせない内容だった。

検察は本来の使命に従い、四大証券と第一勧業銀行の利益供与事件、大蔵省の接待汚職、防衛庁汚職などの摘発に尽力してきた。半面、片山隼くんの事故捜査などで早急に改めなければならない問題点も明らかになった。また、現在の検察と法務省には、死刑や組織犯罪対策法案の通信傍受などは任せられないことを質問主意書や委員会質問などで指摘してきたとおりである。

今回の「則定スキャンダル」は、公僕としての責務と謙抑的姿勢を忘れた検察と法務省の現状を象徴する不祥事ではないか。取り急ぎ、事実関係と責任の所在について、以下質問する。検察首脳である国家公務員の行動と品格について、給料を支払っている納税者・国民に詳しく、わかりやすい内容の答弁を求める。検事長の任命権者は内閣総理大臣であり、迅速に調査したうえ、国会法所定の回答期限内のできるだけ早期に答弁されたい。

一 事実関係

(1) 則定検事長は東京・銀座のクラブ「コスモ」や「ロイヤルサルート」などに公務の関係者で行ったことはあるか。あるとすれば、具体的にいつ、だれと遊興し、その代金はいくらで、だれが支払ったか。具体的に明らかにされたい。

(2) 前記「コスモ」や「ロイヤルサルート」などで働いていた女性に法務省や検察庁の名刺を出したことはあるか。

(3) ホテルに偽名で宿泊したことはあるか。

(4) 一九九四年七月二十一日（木曜日）と同年九月五日（月曜日）は、どのような職務に当たっていたか。具体的に明らかにされたい。

(5) 公務出張に女性を同伴したことはあるか。また、公務出張前日の日曜日などに女性と一緒に出張先へ出かけたことはあるか。その費用はだれが支払ったか。

(6) 公務関係者で行った銀座のクラブ従業員に小切手を渡したことがあるか。あるとすれば、どのような趣旨で渡したのか。

(7) 公務関係者で行った銀座のクラブ従業員が妊娠中絶した際、その費用を負担したことはあるか。あるとすれば、具体的に明らかにされたい。

(8) 公務関係者で行った銀座のクラブ従業員に「銀座のホステスのくせにオギノ式も知らないのか」と言ったことはあるか。

(9) クラブに勤める女性を蔑視した感覚を持っているのか。

(10) 公務関係者とのクラブ遊興費やクラブの女性従業員との交際費を他人に負担してもらったことはあるか。あるとすれば、どのような人にどういう理由で負担してもらったのか。具体的に明らかにされたい。

二 責任の所在

(1) 政府は今回の「噂の真相」の記事を受け、事実関係をどのような手順で調査したか。また、現在までの調査結果も明らかにされたい。

(2) 則定検事長に国家公務員の検事として、不適切な行動はあったと考えるか。

(3) 不適切な行動があったと判断しているとすれば、則定検事長とその監督責任者らの責任をどのよ

うに考えるか。どのような処分を検討しているか。

(4) 一九九五年、女性スキャンダルを質問主意書で指摘された札幌高検検事長がその後、辞職したが、その際の調査はどのようになされたか。国民に対する責任はどのような形で明らかにされたか。

(5) 法務・検察の現状について、政府はどのように考えるか。

右質問する。